

### セクション 1: 物質/混合物および会社情報

#### 1.1. 製品識別情報

商品名 : Prolystica® Ultra Concentrate Alkaline Detergent  
 製品コード : 1C12

#### 1.2. 物質または混合物の関連特定用途および使用禁止用途

物質/混合物の使用 : 医療用途専用  
 物質/混合物の使用 : アルカリ洗剤

#### 1.3. 安全性データシートの供給元の詳細情報

STERIS Corporation  
 P. O. Box 147, St. Louis, MO 63166, US  
 問い合わせ電話番号: 1-800-548-4873 (お客様サービス-ヘルスケア製品)

会社情報  
 ステリスジャパン株式会社  
 東京都千代田区麹町5丁目1番地  
 電話: 03-5210-1521  
 Fax: 03-5210-1522

#### 1.4. 緊急時電話番号

緊急時番号 : 米国内の緊急時電話番号: 1-314-535-1395 (STERIS); 1-800-424-9300 (CHEMTREC)

### セクション 2: 危険有害性の要約

#### 2.1. 物質または混合物の分類

##### GHS 分類

皮膚腐食性 1B H314  
 眼の損傷 1 H318

#### 2.2. ラベル要素

##### GHS ラベル表示

危険有害性絵表示 (GHS) :



GHS05

注意喚起語 (GHS) :

危険

危険有害性情報 (GHS) :

H314 - 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷  
 H318 - 重篤な眼の損傷

注意書き (GHS) :

P260 - 煙/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。  
 P264 - 取扱後は手をよく洗うこと。  
 P280 - 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。  
 P301+P330+P331 - 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。  
 P303+P361+P353 - 皮膚 (または髪) に付着した場合: 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を水【またはシャワー】で洗うこと。  
 P304+P340 - 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
 P305+P351+P338 - 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
 P310 - ただちに医師/毒物対策センターに連絡すること。  
 P321 - 特別な処置が必要である(このラベルの...を見よ)。  
 P363 - 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。  
 P405 - 施錠して保管すること。

#### 2.3. その他の危険有害性

その他の追加情報なし

# Prolystica® Ultra Concentrate Alkaline Detergent

## 安全性データシート

米国連邦官報/Vol. 77, No. 58 /2012年3月26日月曜日/規則と規制に準拠

### 2.4. 不明な急性毒性 (GHS)

情報なし

## セクション 3 : 組成・成分表示

### 3.1. 物質

該当なし

Hフレーズの全文 : セクション 16 を参照

### 3.2. 混合物

名称	製品識別情報	%	GHS 分類
水酸化ナトリウム	(CAS No) 1310-73-2 (REACH No) 01-2119457892-27-0229	7~13	急性毒性 4 (皮膚)、H312 皮膚腐食性 1A、H314 眼の損傷 1、H318
ヘキシル D-グルコシド	(CAS No) 54549-24-5	1~5	眼の損傷 1、H318
水酸化カリウム	(CAS No) 1310-58-3 (REACH No) 01-2119487136-33-0057	1~5	急性毒性 3 (経口)、H301 皮膚腐食性 1A、H314

## セクション 4 : 救急処置

### 4.1. 救急処置の説明

一般的な救急処置	: 患者に意識がない場合は、絶対に口から何も与えない。気分が悪い時は、医師の診察/手当てを受けること（その際、原因になったと思われる物質のラベルを見せる）。
吸入した場合の救急処置	: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸が停止している場合には、人工呼吸を行うこと。直ちに医師の診察/手当てを受けること。
皮膚に付着した場合の救急処置	: 直ちに汚染された皮膚を多量の水で 15 分以上洗うこと。直ちに医師の診察/手当てを受けること。
眼に入った場合の救急処置	: 直ちに流水で 15 分以上眼をよく洗浄し、次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師の診察/手当てを受けること。
飲み込んだ場合の救急処置	: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。完全に意識がある場合は、水を飲ませること。ただし医師/毒物対策センターに連絡すること。

### 4.2. 急性および遅発性の両方における最も重要な症状および影響

症状/傷害	: 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷。
吸引した場合の症状/損傷	: 微細な散布/スプレー/ミスト噴霧において : 気道およびその他の粘膜の刺激。
皮膚に付着した場合の症状/損傷	: 皮膚の腐食熱傷/腐食。
眼に入った場合の症状/損傷	: 重篤な眼の損傷。
飲み込んだ場合の症状/損傷	: 口、のど、食道、胃に重篤な刺激または薬傷。

### 4.3. いずれかの緊急な診療および必要な特別治療の適応

その他の追加情報なし

## セクション 5 : 火災時の措置

### 5.1. 消火剤

適切な消火剤 : 周囲の火災に適した消火剤を使用する。水霧。泡消火薬剤、二酸化炭素、粉末薬剤。

### 5.2. 物質または混合物から生じる特別な危険

その他の追加情報なし

### 5.3. 消防士に対するアドバイス

消防方法	: 化学的の火災を消火する際は注意を払うこと。消火用の水が環境に出るのを防ぐこと。
消防士用の保護具	: 呼吸用保護具など、適切な保護具を装着しないで火災現場に入らないこと。
その他の情報	: 金属物に付着した場合、可燃性の水素ガスを放出するおそれ。

## セクション 6 : 漏出時の措置

### 6.1. 個人の安全対策、保護具および緊急処置

一般的措置	: 漏れを止めること（それが安全である場合）皮膚、眼、衣類への接触を避けること。粉じん、ミスト、スプレーを吸い込まないように注意すること。流出した物質で滑る危険性あり。十分な換気を確保すること。換気の良い場所で作業すること。
-------	--

# Prolystica® Ultra Concentrate Alkaline Detergent

## 安全性データシート

米国連邦官報/Vol. 77, No. 58 /2012年3月26日月曜日/規則と規制に準拠

### 6.1.1. 緊急要員以外の担当者

緊急処置 : 不要な人物を避難させること。

### 6.1.2. 緊急要員

保護具 : 清掃クルーは適切な保護具を付けること。

緊急処置 : 現場を換気すること。

### 6.2. 環境上の注意

下水と公共用水に入るのを防ぐこと。液体が下水や公共用水に入った場合は、当局に通知すること。

### 6.3. 拡大防止および清掃の方法および用具

清掃方法 : 確実に廃棄物を回収して封じ込めること。流出したものを弱酸で慎重に中和し、残留物を多量の水で洗い流すこと。すべての廃棄物を適切でラベルされている容器に回収し、各地域の法規に従って処理すること。国や地方自治体の法規を満たす場合は、汚染された場所を大量の水で下水道に洗い流すこと。地上水や排水管に流出しないようにすること。国や地方自治体のすべての法規制を満たしていることを確認すること。

### 6.4. 他のセクションの参照

セクション 8: 「暴露防止および保護措置」を参照。

## セクション 7: 取り扱いおよび保管上の注意

### 7.1. 安全な取り扱いのための注意

安全な取り扱い上の注意 : 目と皮膚の接触をすべて避け、蒸気やミストを吸入しないこと。推奨される PPE を着用してください。

衛生対策 : 良好な産業衛生および安全手順に従って取り扱うこと。食べたり、飲んだり、喫煙したり、仕事を辞める前に、手やその他の暴露された部分を軽度の石鹸と水で洗う。

### 7.2. 安全な保管のための注意と避けるべき物質

保管条件 : 乾燥した、涼しい、換気の良い場所に保管する。使用していないときは容器を閉めておく。互換性のない物質から離して保管してください。保管場所は定期的に腐食と完全性がないか点検する必要があります。

不適合製品 : 強酸、強塩基、強酸化剤。

### 7.3. 特定の最終用途

その他の追加情報なし

## セクション 8: 暴露防止および保護措置

### 8.1. 管理指標

水酸化カリウム (1310-58-3)		
米国 - ACGIH	ACGIH 上限 (mg/m <sup>3</sup> )	2 mg/m <sup>3</sup>

水酸化ナトリウム (1310-73-2)		
米国 - ACGIH	ACGIH 上限 (mg/m <sup>3</sup> )	2 mg/m <sup>3</sup>
米国 - OSHA	OSHA PEL (TWA) (mg/m <sup>3</sup> )	2 mg/m <sup>3</sup>

### 8.2. 暴露防止

適切な工学的管理 : 緊急時洗浄水噴出口および安全シャワーは、潜在的な暴露のすぐ近くで利用可能でなければならない。適切な換気を行う。

個人用保護具 : 不必要な暴露は避けてください。個人用保護具は、本製品の取り扱いまたは使用条件に基づいて選択する必要があります。保護服を着用する。



手の保護 : ゴムまたはネオプレンの手袋を着用してください。

目の保護具 : 化学薬品のスプラッシュゴーグルまたは安全眼鏡を着用する。

皮膚と身体の保護 : 必要に応じて適切な保護服、ゴム製のエプロン、ブーツ、フェイスシールドを着用する。

# Prolystica® Ultra Concentrate Alkaline Detergent

## 安全性データシート

米国連邦官報/Vol. 77, No. 58 /2012年3月26日月曜日/規則と規制に準拠

呼吸器の保護	: 換気が不十分な場合は、適切な呼吸器を着用する。
その他の情報	: 使用中に飲食、喫煙をしないでください。

### セクション 9 : 物理的および化学的性質

#### 9.1. 基本的な物理的および化学的性質に関する情報

物理的状態	: 液体
外観	: 透明～混濁。
色	: 鮮黄色～黄色。
臭気	: 情報なし
臭気閾値	: 情報なし
pH	: > 13 (濃縮)
溶液 pH	: 11.9～12.2 (1%溶液)
相対的蒸発速度 (酢酸ブチル=1)	: 情報なし
融点	: 情報なし
氷点	: 情報なし
沸点	: 情報なし
引火点	: 情報なし
自動着火温度	: 情報なし
熱分解温度	: 情報なし
可燃性 (固体、気体)	: 情報なし
蒸気圧	: 情報なし
20 °C での相対的蒸気密度	: 情報なし
相対密度	: 情報なし
密度	: 1.31～1.34 比重
溶解性	: 水 : 完全に溶解
オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: 情報なし
オクタノール/水分配係数 (Log Kow)	: 情報なし
動粘性係数	: 情報なし
粘性係数	: 情報なし
爆発性	: 情報なし
酸化特性	: 情報なし
爆発限界	: 情報なし

#### 9.2. その他の情報

その他の追加情報なし

### セクション 10 : 安定性および反応性

#### 10.1. 反応性

その他の追加情報なし

#### 10.2. 化学安定性

通常条件下では安定である。

#### 10.3. 危険反応の可能性

危険有害な重合は起こらない。

#### 10.4. 避けるべき条件

その他の追加情報なし

#### 10.5. 避けるべき物質

酸、軟質金属、酸化剤、ハロゲン化有機化合物。マグネシウム、アルミニウム、亜鉛（メッキ）、錫、クロム、黄銅および青銅など一部の金属に付着した場合、水素が発生するおそれ。酸と激しく反応し、刺激性のガスを遊離する。軟質金属に付着した場合、可燃性の水素ガスを放出するおそれ。

# Prolystica® Ultra Concentrate Alkaline Detergent

## 安全性データシート

米国連邦官報/Vol. 77, No. 58 /2012年3月26日月曜日/規則と規制に準拠

### 10.6. 危険な分解生成物

熱分解で発生：煙霧。一酸化炭素。二酸化炭素。酸化リン。

## セクション 11：有害性情報

### 11.1. 毒性効果に関する情報

急性毒性 : 分類できない

Prolystica® Ultra Concentrate Alkaline Detergent	
LD50 経口 ラット	3129 mg/kg

水酸化カリウム (1310-58-3)	
LD50 経口 ラット	214 mg/kg
ATE CLP (経口)	500.000 mg/kg 体重

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
LD50 皮膚 ウサギ	1350 mg/kg
ATE CLP (皮膚)	1350.000 mg/kg 体重

皮膚腐食性/刺激性	: 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷。 pH : > 13 (濃縮)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 重篤な眼の損傷。 pH : > 13 (濃縮)
呼吸器または皮膚の感作	: 分類できない 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たさない。
生殖細胞変異原性	: 分類できない 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たさない。
発がん性	: 分類できない 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たさない。
生殖毒性	: 分類できない 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たさない。
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 分類できない 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たさない。
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 分類できない 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たさない。
吸引性呼吸器有害性	: 分類できない 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たさない。
潜在的な人健康への有害な影響および症状	: 分類できない 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たさない。
吸引した場合の症状/損傷	: 微細な撒布/スプレー/ミスト噴霧において：気道およびその他の粘膜の刺激。
皮膚に付着した場合の症状/損傷	: 皮膚の腐食熱傷/腐食。
眼に入った場合の症状/損傷	: 眼に重度の損傷を引き起す。
飲み込んだ場合の症状/損傷	: 口、のど、食道、胃に重篤な刺激または薬傷。

## セクション 12：環境影響情報

### 12.1. 毒性

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
LC50 魚 1	45.4 mg/l (暴露時間：96時間 - 種：ニジマス [止水])

### 12.2. 残留性と分解性

Prolystica® Ultra Concentrate Alkaline Detergent	
残留性と分解性	本製剤で使われている界面活性剤は、洗浄剤に関する規則 (EC) No. 648/2004 で規定された生分解性基準に準拠 (適合) している。本表明を裏付けるデータは、加盟国の所轄官庁が管理しており、加盟国の要請または界面活性剤製造元の要請により提供される。

# Prolystica® Ultra Concentrate Alkaline Detergent

## 安全性データシート

米国連邦官報/Vol. 77, No. 58 /2012年3月26日月曜日/規則と規制に準拠

### 12.3. 生体内蓄積能

#### Prolystica® Ultra Concentrate Alkaline Detergent

生体内蓄積能 確立されていない。

#### 水酸化カリウム (1310-58-3)

オクタノール/水分分配係数 (Log Pow) 0.65

### 12.4. 土壌移動性

その他の追加情報なし

### 12.5. その他の有害な影響

その他の情報 : 環境に放出しないこと。

## セクション 13 : 廃棄上の注意

### 13.1. 廃棄物処理方法

廃棄物処理に関する推奨事項 : 製品は、地方、州または国の法律に従うと、多量の水を使用して衛生的な下水道に流すことができます。地域/国の規制に従って安全な方法で廃棄する。水面や排水口に入らないようにしてください。すべての国内/地域の規制が守られていることを確認してください。

## セクション 14 : 輸送情報

米国運輸省の規制に従う

輸送文書の記述 : UN1824 水酸化ナトリウム溶液、8、III  
国連番号 (米国運輸省) : 1824  
米国運輸省 NA 番号 : UN1824  
米国運輸省出荷名 : 水酸化ナトリウム溶液  
米国運輸省 (DOT) 危険物クラス : 8 - クラス 8 - 腐食性物質 49 CFR 173.136  
危険物ラベル (DOT) : 8 - 腐食性



容器等級 (DOT) : III - 比較的低い危険性

### その他の情報

その他の情報 : その他の補足情報なし。  
輸送に関する特別な注意 : 航空輸送は不認可。

### ADR

輸送文書の記述

### 海上輸送

その他の追加情報なし

### 航空輸送

ICAO/IATA クラス : 製品容器は通気されている。したがって本製品は空輸できない

## セクション 15 : 適用法令

### 15.1. 米国連邦法令

#### Prolystica® Ultra Concentrate Alkaline Detergent

RQ (報告を要する数量、EPA の「リストのリスト」セクション 304) : 15384 ポンド

#### 水酸化カリウム (1310-58-3)

米国 TSCA (有害物質規制法) 目録に記載

RQ (報告を要する数量、EPA の「リストのリスト」セクション 304) : 1000 ポンド

# Prolystica® Ultra Concentrate Alkaline Detergent

## 安全性データシート

米国連邦官報/Vol. 77, No. 58 /2012年3月26日月曜日/規則と規制に準拠

### 水酸化ナトリウム (1310-73-2)

米国 TSCA (有害物質規制法) 目録に記載

RQ (報告を要する数量、EPAの「リストのリスト」セクション 304) : 1000 ポンド

### ヘキシル D-グルコシド (54549-24-5)

米国 TSCA (有害物質規制法) 目録に記載

## 15.2. 国際規制

該当なし

## 15.3. 日本での規制

**労働安全衛生法** 危険物 酸化性の物 (令別表第 1)

50kg 以上取り扱う設備は化学設備に該当し、設置の際には所轄労働基準監督署への届け出が必要。(法第 88 条) (除外規定あり)

法第 57 条 表示対象物質(過酸化水素) 法第 57 条の 2 通知対象物質(過酸化水素) 安衛則第 594 条、皮膚障害物に該当(過酸化水素)

**毒物及び劇物取締法** 劇物 (指定令第 2 条第 19 号)、包装等級 II

貯蔵、取扱には貯蔵場所への鍵の設備が堅固な柵の設置、事業所外への流出防止措置と事故時の届けで義務が課されている。(事故とは漏洩や流出事故と盗難や紛失事故をいう) (昭和 40 年 1 月 20 日付薬 発第 8 号) 性質及び取り扱いに関する情報提供が必要 (施行令第 40 条の 9)

**消防法** 危険物 第 6 類 酸化性液体

指定数量 (300kg) 以上を貯蔵あるいは取り扱う場合には当該市町村長等の許可が必要。(法第 11 条)

指定数量の 5 分の 1 (60kg) 以上でかつ 300kg 未満を貯蔵あるいは取扱う場合には所轄消防署長への届出が必要。(火災予防条例)

## セクション 16 : その他の情報

改訂日 : 10/09/2018

その他の情報 : なし。

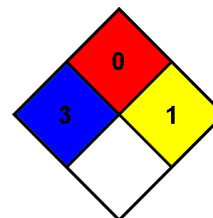
H フレーズの全文 : セクション 16 を参照。

急性毒性 3 (経口)	急性毒性 (経口)、区分 3
急性毒性 4 (皮膚)	急性毒性 (皮膚) 区分 4
眼の損傷 1	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性、区分 1
皮膚腐食性 1B	皮膚腐食性/刺激性 区分 1B
H301	飲み込むと有毒
H312	皮膚に接触すると有害
H314	重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
H318	重篤な眼の損傷

NFPA の定める健康への危険性 : 3 - 短時間の暴露によって、迅速に医師の診察/手当てを受けても重篤な一時的障害や後遺症を起こしうる。

NFPA の定める火災の危険性 : 0 - 燃焼しない物質。

NFPA の定める反応性 : 1 - 通常は安定であるものの、温度や圧力の上昇により不安定となる可能性があり、水と反応して多少エネルギーを放出するおそれがあるが激しくはない。



SDS (GHS HazCom 2012)

本 MSDS の情報は仕様ではなく、具体的な特性を保証するものではない。ここでの情報は、本製品の取り扱い、管理、使用についての当社の知識に基づいた、健康と安全性に関する一般的な情報の提供を目的としている。本製品を通常とは異なる方法で使用または標準に従わずに使用したり、指示や推奨事項が守られない場合、本情報は適用されない。